

鉾屋町町内会だより

入学・進学・卒業

おめでとう会

令和2年度 鉾屋町・大慈寺町子ども会育成会 入学・進学・卒業おめでとう会が、3月7日に大慈寺地区コミュニティ防災センターで行われました。

新たに入学する1年生3人が



不定期発行

発行者
鉾屋町町内会

編集/文責/撮影
桂 汎用工房
脇田 桂一郎

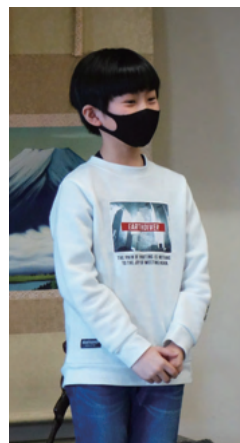
印刷
小松総合印刷
株式会社

紹介されます。

6年間の小学校生活を終え、中学生になる、卒業生の皆さん。



そして新年度から進学して、1つ上の学年になる皆さんたち。それぞれが、この春からの抱負を述べ、新たな生活へと進んでいきます。



なんとなく「ゆく河の水は絶えずして、しかも元の水にあらず。」のくだりが頭に思い浮かんできました。

九十年間続いてきた大慈寺小学校も、学ぶ子どもたちは常に入れ替わってきた、と思うと、感慨深いものがあります。



それでも春は来る。

歩きながら、いろいろなところで見つけた雛飾りです。私が気が付かなかったものも、あったかもしれません。



撮影場所(同不順、敬称略) いずみや 佐藤青果店 理容下屋敷 町家サロンピッピ ととと-盛岡の泊まれるたまり場- 十文字御休處一盃森 旧藤原家 総門ギャラリー もりおか町家物語館 大慈清水御休み処 松田屋菓子舗

3月20日資源回収

本来3月14日に予定されていましたが、天候の悪化が予想されたため、前日になって20日に変更となりました。



当日は快晴で、動き回ると少し暑いくらい、年度末のせいなのかダンボールが多いです。

今まで資源回収を請け負ってもらっていた(株) 佐々兼商店さんは、人手不足などの理由で、今回は最後の回収となりました。次回からは神子田町のアリス(株)さんが担当します。



次回の資源回収は5月9日(日)となります。皆様のご協力をお願いします。



カラフルなマスク作り

盛岡医療福祉スポーツ専門学校社会福祉学科2年生の皆さんが主催するマスク作り体験が、3月21日に大慈清水御休み所で行われました。



フェルト状のアイロンプリントにマジックで絵を描きます。



それを布マスクに、アイロンで貼り付けていきます。



女の子たちは次々と、鮮やかな絵や模様を描いていきます。こういう楽しみ方もあるのだなと感じた一時でした。

編集後記

日々の仕事をこなしていくうち、気が付けば、いつの間にか1ヶ月が過ぎていきます。

それでも彼岸の入りになると、お寺に来る自動車が増えてきて、気が付けば、渋滞です。

お寺の中を歩くと、どこにも水仙とか綺麗な花が手向けてあるのに、ちよつと安心します。

変わっていくものと、変わらないものを交互に眺めつつ。

それでも春は来るのです。(桂)